

指定管理者制度導入施設 年度評価シート

評価年度

令和6年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市営斎場	
指定管理者名	相模トリアム・五輪・宮本工業所企業体 【構成団体】相模トリアム(株)、(株)宮本工業所、(株)五輪	
指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで(5年間)	
施設設置条例	相模原市営斎場条例	
施設の設置目的	火葬及び葬儀を行うため	
施設概要	所在地 相模原市南区古淵5丁目26番1号 敷地面積 22,617㎡ 延床面積 4,256㎡ 構造 鉄筋コンクリート造 (地上2階地下1階建)	主な施設：【火葬施設】火葬炉11基(人体炉10基、胎児炉1基)、告別ホール3箇所、収骨室3室 【葬儀施設】大式場(最大収容人数100名) 小式場(最大収容人数70名) 【その他】待合室12室、霊安室1室(保冷库4基)、駐車場140台
施設所管課	市民局 斎場準備課	

2 管理実績

項目(単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
火葬炉利用件数(件)	6,848	7,171	7,860	8,081			
火葬炉使用料(円)	53,615,600	51,826,400	62,031,200	61,872,800			
人体炉稼働率(%)	81.2	85.5	90.8	92.8			
大式場貸館率(%)	90.1	96.8	95.7	94.7			
小式場貸館率(%)	97.6	99.1	98.0	97.7			
霊安室稼働率(%)	54.7	73.9	70.2	70.5			

3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	<p>【評価の基準】2つの指標の達成度の平均値から算出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者満足度について、WEBアンケート入力方式導入等工夫により、前年度からアンケート数を増やした中でも、目標値を超える満足度を維持している点について評価する。 ・毎年増え続ける火葬の冬期需要に対し、問題を生じることなく、目標値を達成した点について評価する。 <p>【委員会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度について、指定管理者の対応に否定的な意見は少なく、高い満足度を維持している点を評価する。一方、否定的な意見の多くは施設の老朽化に対するものであるため、市として適切な対応すること。

指標1	
指標名 (単位)	相模原市営斎場利用者満足度 (%)
指標式と指標の説明	相模原市営斎場サービスに対する利用者の満足度を成果指標とする $\text{利用者満足度 (\%)} = \text{利用者満足度に係る評点 (4399点)} / \text{満足度100\%だった場合の評点 (4970点)}$

項目 (単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値 (%)	70	70	80.00	80.00			
実績値 (%)	89	90	89.28	88.51			
達成度 (%)	127.1%	128.6%	111.6%	110.6%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

指標2																					
指標名 (単位)	冬季の火葬需要への対応 (火葬能力増強度)																				
指標式と指標の説明	<p>①募集要項において提示した12月から2月における死体の予約枠下限 (A)</p> <p>②指定管理者が予約枠を増加する等工夫した12月から2月の予約枠 (B)</p> <p>③冬季の火葬能力増強度 (%) = $B / A \times 100$ により算出</p> <p>(A)</p> <table style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr><td>令和5年度</td><td>1,981件</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>1,956件</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>1,956件</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>1,944件</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>1,969件</td></tr> </table> <p>(B)</p> <table style="display: inline-table; vertical-align: top;"> <tr><td>令和5年度</td><td>2,048件</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>2,023件</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>—</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>—</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>—</td></tr> </table> <p>※予約枠と別に用意する「会葬者なし枠」は含めないものとする</p>	令和5年度	1,981件	令和6年度	1,956件	令和7年度	1,956件	令和8年度	1,944件	令和9年度	1,969件	令和5年度	2,048件	令和6年度	2,023件	令和7年度	—	令和8年度	—	令和9年度	—
令和5年度	1,981件																				
令和6年度	1,956件																				
令和7年度	1,956件																				
令和8年度	1,944件																				
令和9年度	1,969件																				
令和5年度	2,048件																				
令和6年度	2,023件																				
令和7年度	—																				
令和8年度	—																				
令和9年度	—																				

項目 (単位)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値 (%)	—	—	103.00	103.00			
実績値 (%)	—	—	103.40	103.42			
達成度 (%)	#VALUE!	#VALUE!	100.39%	100.41%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<p>【評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者公式LINEを活用し、葬祭業者への通知や施設空き状況を配信する等、利用者へのサービス向上及び業務効率化に貢献している点を評価する。 ・前年度を上回る火葬件数について、会葬者なし枠の設置の提言実行・冬季の火葬能力増強により、斎場運営に貢献した点を評価する。 <p>【委員会意見】</p> <p>年々増加する火葬件数に対し、事故なく安全に運営している点を評価する。</p>

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
受付業務	通年	斎場の受付業務全般について仕様書で定めた実施基準に従い、運営を行う。	◎
火葬業務	通年	火葬業務について、仕様書で定めた実施基準に従い、運営及び維持管理を行う。	◎
施設維持管理業務	通年	市営斎場施設維持管理業務について、仕様書で定めた実施基準に従い、安全かつ適切な運営を行う。	○

企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<p>【評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者満足度について、WEBアンケート入力方式導入等工夫により、前年度からアンケート数を増やした中でも、目標値を超える満足度を維持している点について評価する。 <p>【委員会意見】</p> <p>新たに導入したWEBアンケート入力方式導入等により、利用者からのアンケート数を増やす取組みについて評価する。</p>

利用者満足度調査

調査手法/サンプル数	アンケート箱設置方式/10枚（実施期間：通年）、 アンケート手渡し方式/397枚（実施期間：6月、9月、12月、3月それぞれの1週間程度） WEBアンケート入力方式/27枚（実施期間：通年）
目標値の基準	相模原市営斎場の管理に関する協定書別紙仕様書に定めたもの

項目（単位）	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
目標値（%）	70	70	80.00	80.00			
実績値（%）	89	90	89.28	88.51			
達成度（%）	127.1%	128.6%	111.6%	110.6%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

その他の取組

取組事項	時期	取組内容

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
S	<p>【評価理由】</p> <p>・昨今の物価高騰、燃油価格高騰に対し、限られた予算の中で前年度から引き続き全体収支の黒字を維持していることについて評価する。</p> <p>【委員会意見】</p> <p>指定管理者構成団体はいずれも経営状況がきわめて優秀であり、企業体として何ら問題は無い。</p>

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入 (a)		321,106	297,714	328,502
指定管理料(管理運営費)			232,798	232,798
指定管理料(光熱水費)	279,486		51,604	64,668
指定管理料(修繕費)	5,093		5,982	5,982
小口現金	500		300	500
借入金	17,000		6,757	22,340
利息	0		0	11
自動販売機電気代収入	48		273	264
指定管理者制度導入施設コロナ対策事業補助金	425		0	0
指定管理者制度導入施設支援金	21,000		0	0
出張費	0		0	2
前年度繰越金	-2,446		0	1,937
支出 (b)		313,621	295,777	325,993
人件費		182,665	194,022	194,403
消耗品費		2,743	3,829	4,679
燃料費		36	42	11
印刷製本費		221	215	178
光熱水費		69,970	51,823	64,932
修繕費		4,983	6,012	5,988
通信費		410	295	275
保険料		200	200	201
委託料		30,008	32,098	32,154
公課費		22	21	21
受講料		0	0	7
使用料及び賃借料(リース料)		361	142	142
使用料及び賃借料(テレビ受信料)		15	14	13
小口現金		500	300	500
借入金		10,038	6,757	22,373
指定管理料(修繕費)精算費		110	0	0
指定管理料(光熱水費)精算費		11,333	0	0
手数料		6	9	17
交通費		0	1	100
光熱水費精算金返金額		0	0	0
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		7,485	1,937	2,509
自主事業収入 (d)		0	0	0
自主事業支出 (e)		0	0	0
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		0	0	0
全体収支 [(c)+(f)]		7,485	1,937	2,509
備考				

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	「指定管理者の履行管理に関するチェックシート」に基づき、指定管理者へのヒアリング・現地確認により検査を実施
実施時期	通年（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	無
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	
その他取り組んでいること	

9 指定管理者の自己評価

- ・令和5年度から火葬件数枠を増加しております。友引以外の日は22枠から25枠に、友引の日は13枠を18枠に増やし火葬の増加に対応いたしました。その結果令和5年度火葬件数が7,860件から令和6年度は8,081件に増加いたしました。令和6年度は1月4日から1月19日までの間、全枠を市内住民優先枠として相模原市民の利便性を考慮した運営を行いました。利用者満足度アンケート評価については、令和6年度は5年度まで実施していた「アンケート箱設置方法、アンケート手渡し方式」に加え、「WEBアンケート入力方式」を導入し、より多くの方が市営斎場にご意見を言えるよう、アンケートを記載できる場を提供いたしました。令和5年度の回収枚数376枚から年間58枚増やし、令和6年度では434枚に増やす事ができました。より多くのアンケート枚数を回収することにより、利用者の多様な意見を参考にする事ができました。
- ・「利用者満足度の達成状況」について令和6年度の利用者満足度は88.51%でした。目標である80%を上回る事ができました。また、「利用者満足度調査」の一環として「斎場利用者」である葬祭事業者を対象にした意見交換会を9月26日に開催いたしました。
- ・管理経費の収支について光熱費を削減する為、令和6年度に電気供給会社の比較検討を行いました。切替は令和7年度からとなりますが、既存電気供給会社の「㈱U-POWER」から最も安価となる「Q. ENESTでんき」と契約いたしました。
- ・指定管理者募集申請時に提案させていただいた事業について「売店との連携」により利用率をアップする為、利用者に「ぬり絵」や「折り紙」の配布を令和6年度も継続して実施いたしました。御葬家の方に好評をいただいております。
- ・「平塚市聖苑・秦野斎場指定管理者との協力体制」については令和6年8月23日に平塚市聖苑指定管理者及び秦野市斎場指定管理者とWEB会議を実施。令和7年2月5日には平塚市聖苑指定管理者及び秦野市斎場指定管理者が相模原市営斎場に視察にこられました。「各斎場の管理状況」「利用者からの意見」「市側からの指摘」などについて意見交換ができました。
- ・令和6年度の指定管理期間は市・葬祭事業者の方々の連携のもと、大きなクレーム、事故も無く、利用者に対して安心、安全な斎場運営ができたと自負しています。

10 所管課意見

- ・前年度を上回る市内死亡者に対し、最大限の努力により円滑かつ安全に運営できた点を評価する。
- ・WEBアンケート入力方式を導入したことにより、より多くの利用者の声を取り入れる機会を設けたことを評価する。

11 選考委員会意見

- ・市営斎場の運営状況等の情報発信について、LINEを利用した葬祭業者への情報発信に限らず、個人の利用者、市民への情報発信についても積極的に取組んでいただきたい。
- ・朝の人体以外の火葬枠、夕方の会葬者無し枠導入により、日中の人体火葬枠への利用集中を分散し、効率的に火葬件数を増やす取組みについて評価する。
- ・利用者満足度を下げている要因として、施設の老朽化に対する意見が出ているため、指定管理者と協力し、市が積極的に対応すること。
- ・前年度を上回る火葬件数に対し、事故なく安全に火葬を実施している点について、高く評価する。

総合評価（自動判定）

S

(90/100)

